

# 三十日夕刊 磐城毎日新聞

事變以來硬い報道  
金の遊戯が横行し  
一層人間を物品視  
したがる傾向が生  
じた。(森川覺三)

先づ形を整へよ

森忠雄



國民學校實踐に際し

大野第一國民學校長

鈴木謙四郎

(三)教育の要諦は自己

を育つるにあり……志

開先生の言

故人となられた三浦

修吉先生の著者の中

に曰く「眞に教師た

る資格は自己の情

びつある間にのみ

深大體健の特質

を持つ處のそれと比

べばさるを得ない

教育先生の著者の中

に曰く「眞に教師た

る資格は自己の情

びつある間にのみ

聖心の氣分を教

育現象に眞現するか

らである。而して當

の心す可き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

るの根柢である。

(一)兒童の修學態度の

馴熟の上に便歎を開い

て手紙を書く、一通は

ぎつりと身動きも出

るの心根である。

二、兒童への要望

の如き事は路傍

の一本一石と雖、以

て我が師となすに足

